岐阜県感染症発生動向調査週報

Gifu Infectious Diseases Weekly Report

令和８年１月９日　岐阜県感染症情報センター（岐阜県保健環境研究所）

2026 年第 1 週
12/29～1/4

＜情報編＞

今週の主な動向

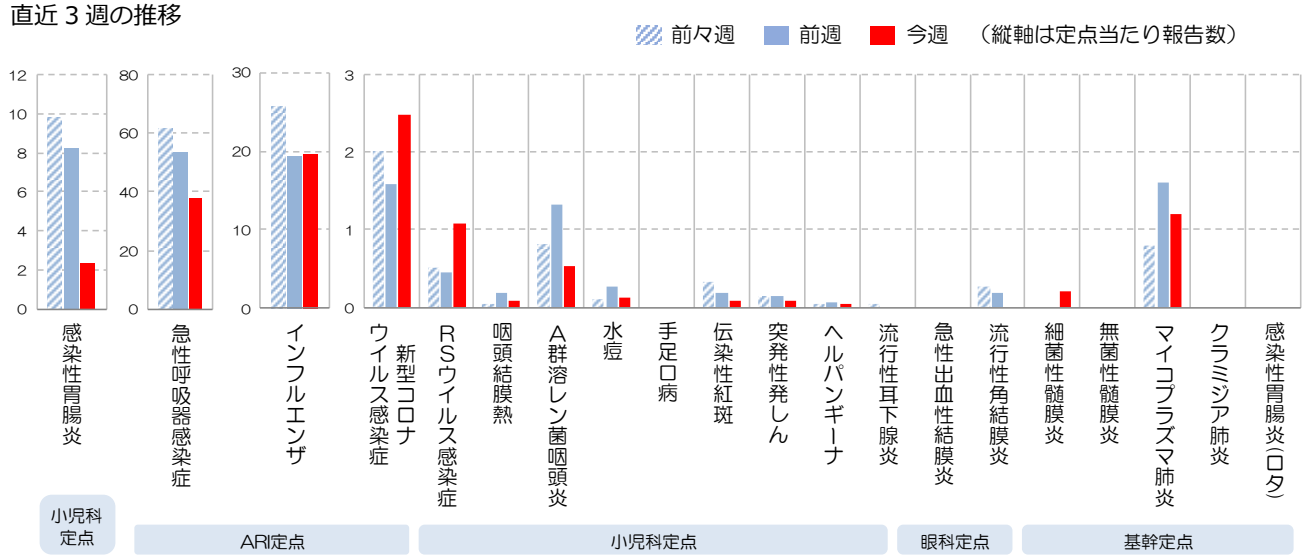
○インフルエンザの患者報告数は先週と同程度となっていますが、年始のイベントや交流、新学期開始の影響で感染が広がりやすい時期です。手洗い、手指消毒など基本的な感染対策を続けましょう。

○新型コロナウイルス感染症、RS ウイルス感染症の患者報告数が増加しています。

定点把握対象疾患

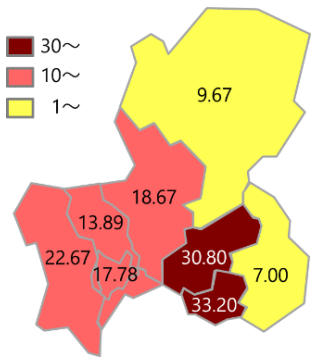
＜ARI 定点：45 か所、小児科定点：27 か所、眼科定点：11 か所、基幹定点：5 か所＞

● 直近 3 週の推移

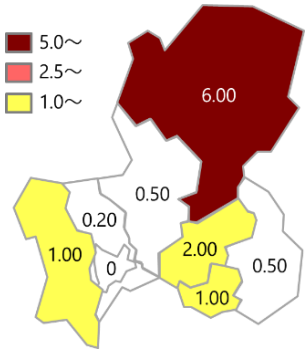


● 注意したい感染症の保健所別流行状況（地図中の数値は定点当たり報告数）

＜インフルエンザ＞



＜RS ウイルス感染症＞



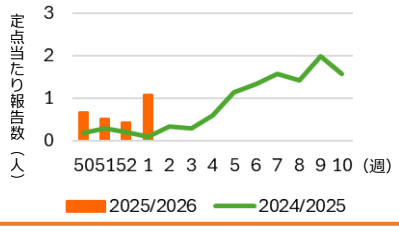
Memo

RS ウイルス感染症

春から夏にかけて季節性の流行がみられる RS ウイルス感染症ですが、昨年は年明けに患者が増加しました。今年も同様に流行する可能性があります。

赤ちゃんや基礎疾患を持つ小児、高齢者は特に注意が必要です。

（参考：ぎふ感染症かわら版（令和７年２月６日版）
https://www.pref.gifu.lg.jp/uploaded/attachment/431920.pdf）



全数把握対象疾患

● 新規報告分

１類感染症：なし
２類感染症：なし
３類感染症：なし
４類感染症：なし
５類感染症：梅毒２例、百日咳１例